

JR 京葉線新浦安駅前の開発と 暮らしぶりの変化



1983年 整備前の新浦安駅前



1987年 開業直前の新浦安駅前



2025年 現在の新浦安駅前

たった数十年で、たくさんの建物が建っているね！
新浦安駅ができるまで、近所に住んでいる人はどうやって生活していたのかな？



ビジネスやショッピング、市民の文化活動や交流などの機能を併せ持つ、都市生活の拠点空間である新浦安駅前。

その開発の経緯と、新浦安駅の開業に伴う生活の激変に迫ります。

何気なく利用している駅や店、住んでいる「まち」の歴史に触れてみませんか？

日時 令和7年11月30日（日） 13:00～15:00（開場 12:45）

場所 浦安市郷土博物館 1階 視聴覚室

定員 40名（事前申込制）※定員に満たない場合、当日受付を実施します。

申込 WEB（ちば電子申請サービス）、電話、博物館受付のいずれか



Web 申し込みはこちらから！

【プログラム】

13:00～ 開会・概要説明

13:05～ 基調講演「新浦安駅前開発の歩みを振り返る」 講師：中山 高樹 氏（地域政策プランナー）

14:05～ パネルディスカッション「新浦安駅前の暮らしぶりの変化と今後への期待」

パネリスト：泉 耿介 氏（マスター都市プランナー/新宿 EAST 推進協議会事務局長）

畑山 文恵 氏（NPO法人浦安まちづくりネット理事長）

コーディネーター：中山 高樹 氏

【基調講演講師 中山 高樹 氏（地域政策プランナー）】

（元市長公室長/浦安市文化財審議委員/一社・日本メインストリートセンター副代表理事）

昭和56年浦安市役所入庁。新浦安駅前の開発について、東京駅乗り入れ、駅舎・駅前広場等の整備、シンボルロードの再整備などの計画から工事監理までを、また駅前の商業・業務開発や市公共施設等に関する開発調整協議等を長期にわたって担当した。以降、市街地開発課長、総務部長、市長公室長等を歴任し、定年退職後は、地元浦安市を中心に、まちづくり活動や地方の中心市街地を元気にするための組織づくり、人材育成のための支援活動等を行っている。



申込・お問い合わせ先

〒279-0004 千葉県浦安市猫実1-2-7 浦安市郷土博物館 電話：047-305-4300